

■WindowsLIVEMail 新規設定

※ソフトウェアのインストール等、一般的な設定に関してはソフトウェアのサポートページをご参照ください。
※説明内の設定用紙につきましては、アカウント情報を記載している「登録完了のお知らせ」になります。

1 Windows LIVE Mailを起動します。



2 ツールバーの「アカウント」を選択して、「電子メール」をクリックします。



3 設定用紙をご参照いただき、以下の内容を入力して「次へ」をクリックします。

The image shows a screenshot of the Windows Live Mail account setup dialog box. The title bar reads "Windows Live メール". The main heading is "自分の電子メール アカウントを追加する" (Add your own email account). Below this, there are instructions: "Windows Live ID をお持ちの場合はここでサインインしてください。" and a link "Windows Live にサインイン". The form contains the following fields and options:

- 電子メール アドレス: メールアドレス (Email address: email address) - input field with red border
- 新しく Windows Live メール アドレスを作成する方はこちら (Click here if you want to create a new Windows Live email address) - link
- パスワード: パスワード (Password: password) - input field with red border
- パスワードを保存する(B) (Save password (B)) - checked checkbox
- 表示名: 任意の名前 (Display name: any name) - input field with red border
- 手動でサーバー設定を構成する(C) (Manually configure server settings (C)) - checked checkbox

At the bottom right, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "次へ" (Next) - the "次へ" button is highlighted with a red box.

電子メールアドレス	設定用紙の「メールアドレス」を入力します。
パスワード	設定用紙の「パスワード」を入力します。
パスワードを保存する	チェックします。
表示名	任意の名前を入力します。
手動でサーバ設定を構成する	チェックします。

4 設定用紙をご参照いただき、以下の内容を入力して「次へ」をクリックします。

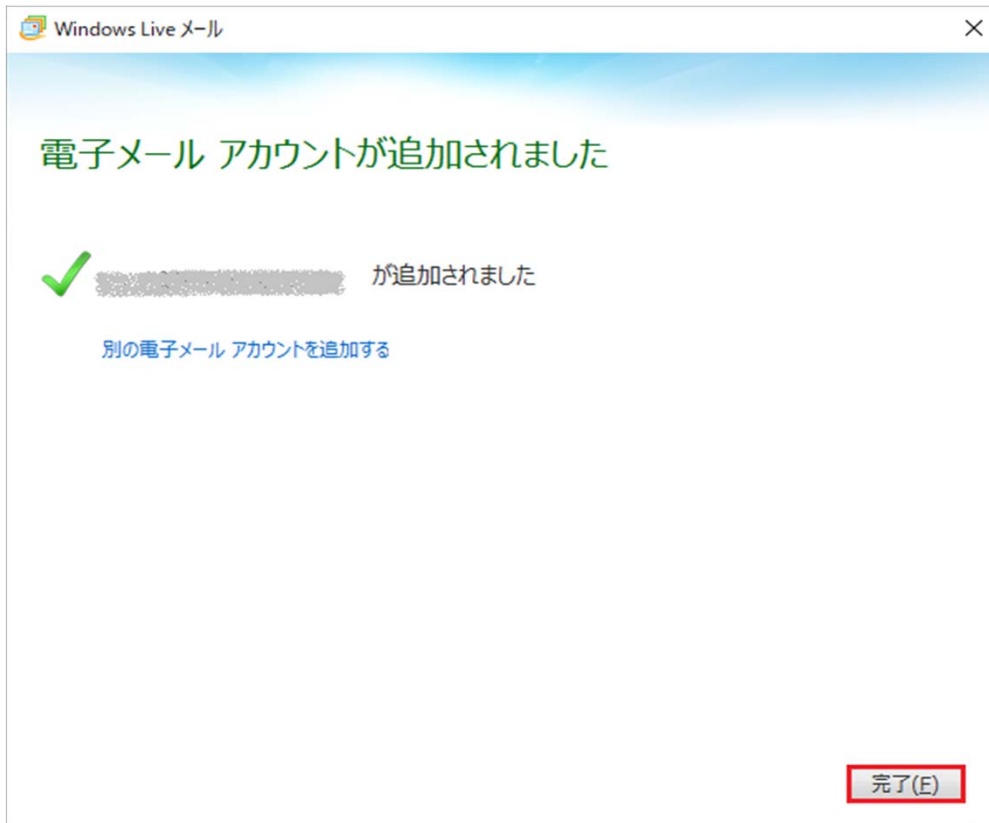
受信サーバ情報

サーバの種類	「POP」を選択します。
サーバのアドレス	設定用紙の「POP3サーバ」を入力します。
ポート	「110」を入力します。
セキュリティで保護された接続が必要	チェックしません。
次を使用して認証する	「クリアテキスト」を選択します。
ログオン ユーザー名	設定用紙の「メールアドレス」を入力します

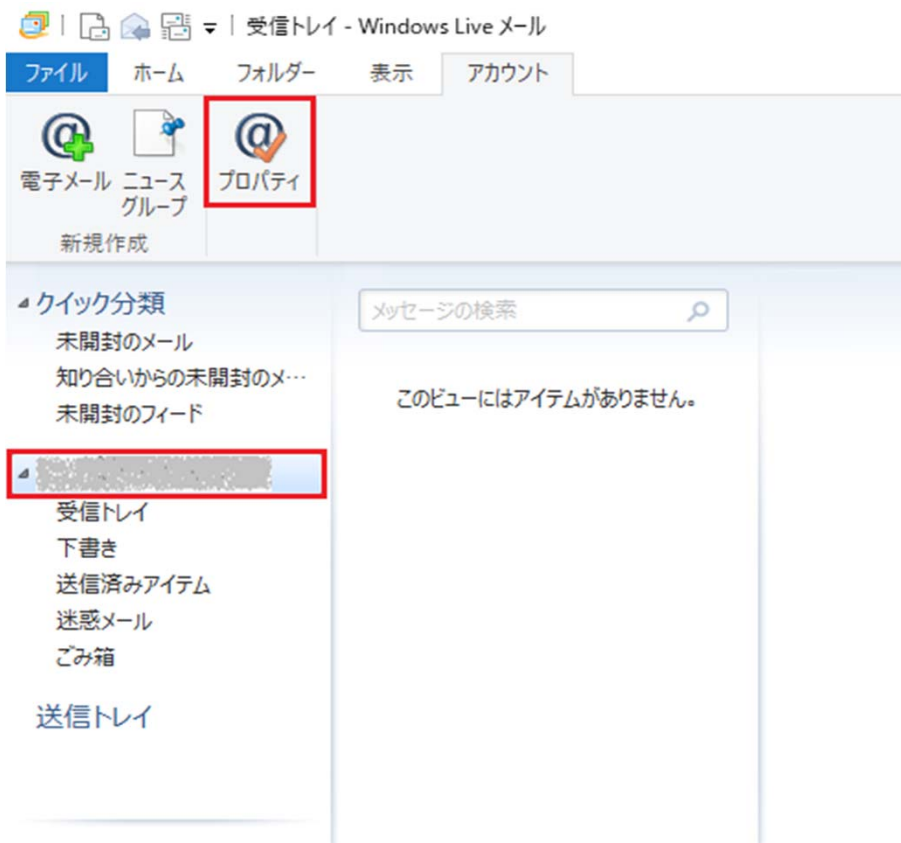
送信サーバ情報

サーバのアドレス	設定用紙の「SMTPサーバ」を入力します。
ポート	「587」を入力します。
セキュリティで保護された接続が必要	チェックしません。
認証が必要	チェックします。

5 「完了」をクリックします。



6 登録したメールアドレスを選択して、「プロパティ」をクリックします。



7 「全般」タブ内の内容を確認・変更します。

メールアドレス プロパティ

全般 サーバー セキュリティ 詳細設定

メール アカウント

これらのサーバーに覚えやすい名前を付けてください (例: 仕事、Windows Live Hotmail)。

メールアドレス

ユーザー情報

名前(N): 任意の名前

会社(O):

電子メール アドレス(M): メールアドレス

返信アドレス(Y):

メールを受信時および同期時にこのアカウントを含める(I)

OK キャンセル 適用(A)

メールアドレス	設定用紙の「メールアドレス」を入力します
名前	任意の名前を入力します。
電子メールアドレス	設定用紙の「メールアドレス」を入力します
メール受信時および同期時にこのアカウントを含める	チェックします。

8 「サーバ」タブ内の内容を確認・変更後に「設定」をクリックします。

メールアドレス プロパティ

全般 **サーバ** セキュリティ 詳細設定

サーバ情報

受信メール サーバーの種類(M) **POP3**

受信メール (POP3)(I): **POP3サーバ**

送信メール (SMTP)(U): **SMTPサーバ**

受信メール サーバー

ユーザー名(A): **メールアドレス**

パスワード(D): **パスワード**

パスワードを保存する(W)

クリア テキスト認証を使用してログオンする(C)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)

認証された POP (APOP) を使用してログオンする(P)

送信メール サーバー

このサーバーは認証が必要(V) **設定(E)...**

OK キャンセル 適用(A)

受信メールサーバーの種類	「POP3」を入力します。
受信メール	設定用紙の「POP3サーバ」を入力します。
送信メール	設定用紙の「SMTPサーバ」を入力します。
ユーザー名	設定用紙の「メールアドレス」を入力します
パスワード	設定用紙の「パスワード」を入力します。
パスワードを保存する	チェックします。
クリアテキスト認証を使用してログオンする	チェックします。
このサーバーは認証が必要	チェックします。

9 「送信メールサーバー」の「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」をチェック後、「OK」をクリックします。

送信メール サーバー

ログオン情報

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(O)

アカウント名(C):

パスワード(P):

パスワードを保存する(W)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)

OK キャンセル

10 「詳細設定」タブ内の内容を確認・変更後に「OK」をクリックします。

メールアドレスプロパティ

全般 サーバー セキュリティ **詳細設定**

サーバーのポート番号

送信メール (SMTP)(O): **587** 既定値を使用(U)

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)

受信メール (POP3)(I): **110**

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(C)

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

送信

次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B) 60 KB

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 5 日後

[ごみ箱] を空にしたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル 適用(A)

送信メール	「587」を入力します。
このサーバーはセキュリティで保護された接続が必要	チェックしません。
受信メール	「110」を入力します。
このサーバーはセキュリティで保護された接続が必要	チェックしません。

※「配信」の設定は任意です。設定される場合は11をご確認ください。

11 「詳細設定」タブ内の内容を確認・変更後に「OK」をクリックします。

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) **5** 日後

[ごみ箱] を空にしたら、サーバーから削除(M)

サーバーにメッセージのコピーを置く	チェックします。
サーバーから削除する	チェックします。

12 以上で設定は終了です。